

申請先: 一般財団法人全国地域情報化推進協会 事務局

「公開用DB方式の統合DB製品」製品 地域情報プラットフォーム準拠確認チェックリスト

APPLIC 登録番号: K000310-0056

※ 赤字部分は、V2.10からV3.1の変更箇所を示す。

(1) 対象標準とバージョン

APPLIC-0002-2016

・プラットフォーム通信標準仕様V3.1

・アーキテクチャ標準仕様V3.1

(2) 地域情報プラットフォーム準拠確認対象製品やシステムの情報と連絡先

(a) 申請日(西暦年月日): 2017年1月16日

(b) 申請区分(新規、修正、破棄): 新規

(c) 申請者

団体名: 株式会社 日立製作所

団体のURL: http://www.hitachi.co.jp/

APPLIC会員番号: K000310

★識別キー項目1
(識別キー項目4つで
ユニークになるように
申請者が指定する)

(d) 製品情報

製品説明のURL: http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/app/kyo2/

代表製品名: HiRDB Server Version 9

★識別キー項目2

複数製品で構成する場合追記:

複数製品で構成する場合追記:

複数製品で構成する場合追記:

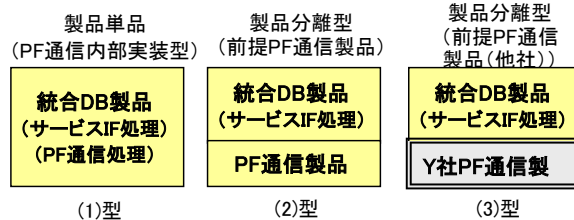
製品識別情報(バージョン等): 09-60

★識別キー項目3

リリース日(予定)(西暦年月日): 2016年4月7日

対応OS: Linux/AIX/HP-UX/Windows

製品の形態((1)型から(3)型): (2)型



前提となるPF通信製品

前提PF通信製品名: uCosminexus Service Platform

※1

前提PF通信製品名:

※1

※1 (2)型、(3)型の場合、既に、準拠登録申請してあるPF通信機能を実装する製品名を記載する。

(e) 製品のクラウドでの提供について

提供の有無:

参考となる情報(オプション):

(3) 地域情報プラットフォーム準拠確認チェック項目(準拠ルール)				
※: 下記の機能が実装された製品でなく、ソリューションによる提供場合、「前提事項や制限事項」の欄にそのことを記載すること ◎: 対応、○: 制約のあるもの(制約がある場合は備考欄に記載する) ↓				
番号	準拠ルール (番号(CS-RXXXX)は、サービス基盤標準書に記載のある関連準拠ルールの番号)	必須/ 選択	サイト内	
			製品・ システム 確認	APPLIC 確認欄
1	「PF通信(PF通信機能)」製品 PF準拠確認チェックリストにおける準拠ルールを満たす	必須	◎	○
1-1	TCP/IPによる通信が可能であること(CS-R020001)	必須	◎	
1-2	HTTPは、HTTP1.1を使用する(CS-R020002)	必須	◎	
1-3	SOAPは、SOAP1.1を使用する(CS-R020003)	必須	◎	
1-4	SOAP通信は、Basic Profile 1.0に準拠すること(CS-R020004)	必須	◎	
1-5	標準仕様書で定義するXMLインスタンスの形式に対応できること (CS-R032001)	必須	◎	
1-6	標準仕様書で定義するサービスインタフェース定義に対応できること (CS-R032003)	必須	◎	
1-7	PF通信標準仕様のメッセージ交換パターンの1つである「リクエスト・レスポンス型同期型レスポンス」のPF通信を行えること(CS-R060002, CS-R060005, CS-R060009)	必須	◎	
2	アーキテクチャ標準仕様「統合DB機能」における、公開用DB方式の機能要件を満たす	必須	◎	○
2-1	利用I/Fとして、1つ以上の自治体業務アプリケーションユニットインタフェース標準を実装していること (AS-R045403) ※ 下記の自治体業務アプリケーションユニットのうちインタフェース標準を実装しているものについて○を記入 (■但し、4 選挙人名簿管理、19 健康管理、20 就学、21 戸籍、51 庶務事務は、他の自治体業務アプリケーションユニットからデータ連携(SOAP呼び出し)により参照されるデータを所管しないため、対象外とする。)	必須	◎	
	1 住民基本台帳	選択	○	
	2 印鑑登録	選択		
	欠番 外国人登録			
	4 選挙人名簿管理(■)			
	5 固定資産税	選択		
	6 個人住民税	選択		
	7 法人住民税	選択		
	8 軽自動車税	選択		
	9 収滞納管理	選択		
	10 国民健康保険	選択		
	11 国民年金	選択		
	12 障害者福祉	選択		
	13 後期高齢者医療	選択		
	14 介護保険	選択	○	
	15 児童手当	選択		
	16 生活保護	選択		
	17 乳幼児医療	選択		
	18 ひとり親医療	選択		
	19 健康管理(■)			
	20 就学(■)			
	21 戸籍(■)			
	欠番 子ども手当			
	23 児童扶養手当	選択		
	30 住登外管理	選択	○	
	50 財務会計	選択		
	51 庶務事務(■)			
	52 人事給与	選択		
	53 文書管理	選択		
2-2	利用I/Fとして、SQL によるインタフェースを提供していること (AS-R045404)	選択	◎	
2-3	提供側自治体業務アプリケーションユニットに対し、統合DB のDB 更新機能(PUSH 型データ提供機能)としてSOAP またはSQL のインタフェースを提供していること (AS-R045405)	必須	◎	
2-4	統合DB と自治体業務アプリケーションユニットの間で交換されるデータの文字コードとしてPF 標準(UTF-8 または16)を使用できること (AS-R045407)	選択	◎	
2-5	外字を扱えること (AS-R045408)	必須	◎	
備考欄(前提事項や制限事項)				